

—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—



月刊

ポケットあわじ

香りめぐり いにしへの香り 癒やしの香り

VOL.216

もくじ P1 淡路島パルシェ P2 淡路梅薫堂(株) P3 ハーブを楽しむ♪ P4 廣田農園 ハーブティー P5 枯木神社・お香の楽しみ方 P6 淡路文化会館・淡路県民局・淡路島くにうみ協会 P7.8 淡路の文化活動・イベント情報

天然素材100%の
オイル9種類を精油



淡路島パルシェ

ハーブの香りでお出迎え

淡路島パルシェ
淡路市尾崎3025-1
TEL0799-85-1162

ローズゼラニウムの葉

天然素材100%!



県道31号尾崎から津名の方へ上がっていくと左側の山の中腹に夢いっぱいのとんがり屋根が見えてきます。淡路島パルシェです。香りの館、香りの湯があり、お天気の良い日は子どもたちが大型遊具に乗ったり、お花を摘んだり、とても楽しそうです。また、館の庭に出て播磨灘を見わたす場所では夕陽がとても美しく、海風が運ぶ磯の香り、館を囲む畑からはハーブなどの花木の香りが一年中漂っています。年間100種類ものハーブを育てており、四季折々に良い香りで来館者を出迎えてくれます。

今はローズゼラニウムの葉でエッセンシャルオイルの精油を抽出しています。採油器の下部に水を入れて、蒸し器と同じ方法でローズゼラニウムを10~13kg入れ、98~99℃のお湯で1時間半位蒸すと10mlくらいのオイルが抽出されます。この商品以外にも8種類あり、2015年6月から淡路島エッセンシャルオイル「SUU(すう)」として店頭に並んでいます。

SUU(すう)は天然素材100%、農薬、化学肥料を使わずに育てたハーブや果物を丁寧に手摘みして抽出し、ひとつひとつ手作りしています。名前の由来は、地のまま手を加えない本質を意味する「素」や深呼吸、風の音という意味も含んでいます。

刈り取りから製品になるまで2時間以上かかります。ハーブの種類によって抽出量が違い、値段も違ってきます。ちなみに高級なのはNARUTOMIKAN(鳴門ミカン)で皮からは少量のオイルしか抽出できないからです。店頭には製造者の人たちから、「SUUに想いを込めて」と題して、「ハーブの育成から抽出まで全て私達の手がけました。淡路島から本物の香りを「SUU」に込めてお届けいたします」のメッセージが掲げられています。

「植物の香りには効能があるので、もしラベンダーを匂ってみていい香りと感じられれば、それがその人にあった香り。一人ひとりにあった香りを楽しむのが大切です。日本では、9種類もの製品を自家ハーブで作っているところは少ないです。」と担当の魚井太郎さんは自信を持って力強くおっしゃってくださいました。

また、淡路市多賀の県立淡路文化会館隣にある「香りの公園」も年中、季節のハーブ系の花が咲き、時には美しく、時には可愛く、公園を訪れる人たちの目と心を楽しみ、いやしてくれます。

(応援隊 廣岡ひろ子)

本物の香りを届けるために ハーブの育成から抽出まで想いをこめて作っています。



ハーブの香りと
きれいな空気で
リフレッシュ!



香りの公園



淡路梅薫堂(株)



皆さんはどんな香りがお好みでしょうか？仏様が喜ばれる香りと言えば“お線香”ですよね。最近、香料の種類も増えお線香を香りとして楽しむ方も随分多くなりました。そんな中、線香製造業者はどのような事業に取り組んでいるのでしょうか。そこで、日本の線香生産量の7割を占めるといふ淡路市江井に工場を持つ『淡路梅薫堂』を訪ねました。



線香づくり日本一の淡路島



●淡路梅薫堂…明治38年に創業。本社は江井。工場は江井・柳沢・室津の3カ所。神戸に1営業所。社訓は“豊かな暮らしを香りと共に”。淡路梅薫堂の名物“甘茶香”は、「願いを叶う」と言われる希少な甘茶を用いた唯一 神仏お好みのお香。

お線香ができるまで



- ①粉練り(楠の木の皮を粉末にした楠粉に香料、着色料、お湯を加え粘土状に練る)
- ②盆切り(円筒状に切り分けた練玉を菓金を通して押し出す)
- ③生付け(干し板と呼ばれる一枚の大きな板に隙間なく並べる)
- ④裁断(製品のサイズに裁断)
- ⑤板寄せ(水分が減り線香同士の隙間が開いたのを何度も寄せながら真直ぐの線香にする)
- ⑥乾燥(約10日間、ペカコという板の壁がある乾燥室で自然乾燥)
- ⑦板明け(お線香を計量して束ね箱に詰める)



体験教室



- ①大人のお香づくり体験(約60分)
 - ②大人の匂袋づくり体験(約30分)
 - ③大人のお線香職人体験(約10分)
- *何れも2名〜で予約制。



お線香への思い

「お線香は思いやりと真心のおもてなし。美しい花を供えるのと同じように、よりよい香りを手向けることが心のこもった供養になります。特に甘茶はご先祖様の日々を一番満たすものと考え、日夜真心こめて製造に取り組んでいます。」と、淡路梅薫堂四代目の常務取締役 矢野孝幸さんが、お線香への熱い思いを話して下さいました。



四代目常務取締役 矢野孝幸さん

江井工場では、お線香やお香などの販売や体験教室のほか、昔ながらのこだわり手作り線香の見学をすることもできます。淡路梅薫堂が生み出す香りは、お線香の歴史と文化も漂い、気持ちまで浄化されました。

(応援隊:瀬戸 由美子)



【住所】淡路市江井2738-2
 【電話】0799-86-0065
 【営業時間】9:00~12:00 13:00~16:00
 【定休日】日曜、第2・第4土曜、祝日、盆、年末年始
 【座席数】2~40名 *体験は予約制
 【駐車場】約10台
 大型バス駐車可



童謡唱歌とハーブを楽しむ店 ハーブ・フローラル

南あわじ市立南淡中学校前

ハーブで免疫カアップ!

「ハーブは薬でないので、薬の代わりに使ったり、治療のために使ったりすることはできません。体調を整えたり、免疫力を高めたりするのに役立つハーブ。飲用回数や、量に気をつけながら上手に利用してください。」と説明するのはハーブインストラクター1級の資格を持つ大原美恵子さん。ハーブ関連商品を扱いハーブ化粧品の手作り体験、押し花アレンジ体験などができるお店は南あわじ市潮美台、南淡中学校前にあります。



ハーブインストラクター
大原美恵子さん

【住所】南あわじ市潮美台1-16-10
【電話】0799-50-1057
【営業時間】10:00~18:00
【営業日】火、水、金、土曜日営業

今回、美菜恋来屋(南あわじ市)で行われたハーブ教室でのリップクリーム作りと、お店でのハーブ石けん作りを体験してきました。体験ではキャンドリラワックスとかカスターオイルとか、MPソープとか、耳慣れない言葉があふれますが、どちらの体験も大原先生が準備した材料、道具を使って1時間程度でできました。もちろんすべて無添加の作品です。子どもさんと一緒にできる簡易ハーブ石けんづくりですが、小さなピーカーや、耳かきくらいの小さな計量スプーンが並び科学実験のようです。お店の中は童謡唱歌が静かに流れ、心も体も癒やす香りに包まれての体験でした。保育園児、小・中学生もオッケーでしたよ。
(応援隊:村上 紀代美、川原 雅代)

ハーブ石けん作り

ハーブ体験
してきましたっ!



ハーブリップクリーム作り



M&Pソープをカット!

薬用石けんと
しっとり肌石けんを
作りました。

シップみたいな
においやな~



材料と道具



くるくる~

かき混ぜて再加熱



レンジでチンして
溶かす。

うーん
いい香り~



じっくり温める



お気に入りの
アロマオイルで
リップ作り



いい感じの
ハーブの香り



わたしも
つくったよー!



無添加なので安心♪



型に流し込んで~

自分で作るの楽しい♪



クシクシ

ぼくは
ペパーミントの香り

わたしは
バラの香り



冷やし固めて出来上がり~



完 成



次回予定の美菜恋来屋ハーブ教室は
米ぬかハーブ石けん作りです!(要予約)

淡路島カレンデュラ 廣田農園



欧州でキンセンカはハーブ

キンセンカ=カレンデュラ

無農薬で栽培し食用として商品化

鮮やかなオレンジ色が一面に広がる丘

お花の摘み取り体験も好評です★

オレンジ色が鮮やかな淡路島特産の花、キンセンカ(品種名「むらじ」)をエディブルフラワー(食用花)として商品化された淡路市釜口の花弁農家の廣田久美さんを訪ねました。

お花との付き合いは結婚されてから。ご夫婦で50年以上やってこられ、初めはカーネーションでしたが、あの阪神淡路大震災でカーネーションハウスが全壊したので、生花用のキンセンカに切り替えたそうです。その後、多くの賞も受賞されたのですが、年齢が進むにつれて、体力的に不安を感じ始めていた頃、キンセンカが食用花だと知り農薬を使用しないため作業も軽減されると思い、2013年に、試験的に2アールで栽培を始めたそうです。「仏花のイメージが強い花に新たな魅力をつくり、地域の活性化つなげたい。」と廣田さんはおっしゃっていました。



食品乾燥機



体にいいこといっぱい!! カレンデュラ♪

カレンデュラティー

2015年、農林漁業の六次産業化を推進する国の「総合化事業計画」の認定を受け、食品乾燥機(ドラッピー)を購入し、11月に初めて乾燥花をイベントで販売し「地道な取り組みが一步前進し自信になった。」そうです。そして、そのハーブティーを「淡路島カレンデュラ」として商品化。仏花のイメージが強いキンセンカですが、欧州ではハーブとして扱われ皮膚のトラブルなどにも効果があるとされており、オイルや化粧水、石鹸等の成分としても用いられています。花びらのほうも多くの飲食店で使用されています。花の摘み取り体験は行っていなかったのですが、3年前に収穫を手伝ってくれた、住民グループが「SNS」で発信したのがきっかけで広まり「新鮮で高品質な花が手に入る。」と情報が拡散され、東北や中国地方からも問い合わせが入るなど、去年は10団体以上が参加したそうです。「摘み取りの需要があるとは思わなかったが、花の価値を分かってくれる人達がいて嬉しいです。」とおっしゃっていました。久美さんのご主人はおせくなりになりましたが、きっと奥さんを空からあのオレンジ色のハーブティーのような鮮やかな心で、見守っておられることでしょう。そしてお友達の国賀英子さんも廣田さんの思いに感動して千葉県のカレンデュラ生産地に見学に行かれるなど、作業に採花にイベントに、お二人で頑張っておられます。淡路島特産のカレンデュラに乞うご期待。私達も応援しましょう!

(応援隊：岡 まさよ)

アンチエイジング
抗菌作用
抗酸化作用

美肌成分いっぱい
カレンデュラ石鹸

解熱作用
発汗作用
眼の健康にも!

たまねぎつけ麺の
トッピングにもなってます。

廣田農園 淡路島カレンデュラ
廣田久美(ひろたひさみ)
〒656-2334
淡路市釜口76
TEL:0799(74)2896



国賀さん 廣田さん

香木伝来の伝説が残る枯木神社

枯木神社



日本最初の
香木伝来伝承地
枯木神社

日本最古の香木が流れついた地 淡路島
淡路市尾崎220

香木が初めて登場するのは日本書紀。「推古天皇三年(595年)夏四月、淡路島に沈水(ぢみ)というひと抱えもある香木が初めて漂着した。島人がそれをかまどに入れて薪とともに燃やしたところ、その煙の芳しい良い香りが遠くまで届き、そのことを不思議に思った島人は朝廷にこの木を献上した。」と書かれています。その香木で聖徳太子が観音像を作ったという伝承もあります。今も尾崎の枯木神社には、その香木(沈香木)がご神体として祀られているそうです。

(淡路文化会館 担当)



香りの楽しみ方 教えたあか〜

淡路でお香づくりが盛んなことはみんな知っていますよね。でも「いろんな香りがあるけどどれを選んでいいかわからない。」「お線香は仏事の時しか使わないわ。」って思っている人も多いのでは…? 淡路の香りは絶賛進化中。とつてもおっしゃれーな香りや親しみやすい香りがあるって、その香りは国内だけでなく、世界中の人に愛されているのです。海外の人が愛用しているのに淡路の人が使わないなんて、もったいない! 香り初心者の方あなたも応援隊オススメの方法で今日から優雅な「香りタイム」を過ごしてみませんか?

(応援隊:川原 雅代)



メイドインあわじの香り
儼然なひと時を:

好きな香りを
選ぶのも楽しいわ♪

痩せるお香!?
食べ過ぎ抑制に
清涼な香り
斬新で可愛いお香

故人を偲ぶ香り
爽やかなラベンダーの香り

珈琲の香り
ゆりの香り

インターナショナルな香り
おもてなしの香り

珈琲が好きだった人には珈琲の香り、お花が好きだった人にはお花の香りのお線香をお供えて、故人を偲びませんか? 最近のお線香は燃焼時間が短いタイプのものがあり、以前より火の心配が少なくなりました。

大切なお客様がいらっしゃる日は、来訪予定時刻の10-15分前にお香を焚いてお出迎え。
私は高級旅館を思わせる白檀系の香りでお迎えしています。

お香で消臭



トイレや洗面所の匂いが気になる時にはお香を焚いて消臭してみてください。どんな芳香剤よりも即効性があり、気になる匂いをかき消してくれます。私はジャスミン系の香りが好きです。



淡路文化会館からのお知らせ

日ごろ、淡路地域において活動されている、音楽サークル、ダンスサークル、スポーツ健康サークル、パソコンサークル、文化サークル等のみなさん！

こんなことでお困りではありませんか？

○音楽サークルをしているんだけど、自宅だと周囲の騒音が気になって活動できない。

○自宅で個人練習はできても、みんなでダンスを合わせる、広い場所が欲しい。

○サークルのチラシを作りたいんだけど、プリンターやコピー機だとコストが…。

○淡路の祭りについて調べたいんだけど、何か参考になる資料がないかなあ。

淡路生活創造活動グループに登録 そんなお悩みまとめて解決します！

- ① 淡路文化会館内の「淡路生活創造情報プラザ」が無料で使用できます。
 - ・パフォーマンススペース(128㎡)
 - ・多目的スペース(95㎡)
 - ・スペース101(33㎡)等々
- ② 印刷機が5000枚/月までなら無料で使用できます。(※用紙はご持参ください)等々、淡路文化会館の「淡路生活創造情報プラザ」を活動拠点として利用できます。ぜひ、みなさまのグループも、登録しませんか？

【問い合わせ先】

(公財) 兵庫県生きがい創造協会 淡路文化会館
TEL : 0799-85-1391 FAX : 0799-85-0400
淡路文化会館HPもご覧ください。
<https://www.awaji-bunkakaikan.jp/>



兵庫県淡路県民局からのお知らせ

5月は消費者月間です

毎年5月は消費者月間となっています。今年度は食品ロス削減を始め、消費を通じた豊かな未来づくりの参画を目指し「豊かな未来へ ～『もったいない』から始めよう！～」を統一テーマとしています。

私たちができる「もったいない」活動

必要最小限のものを揃え、それを「もったいない」の精神で大事に使うこと。リサイクルには資源やエネルギーが多く必要とされるため、まずリデュース（発生抑制）でムダを抑えること、次にリユース（再利用）することだと言われています。そして最終的にリサイクル（再生利用）するという順番です。

「もったいない」を実践してみると、時間もお金もスペースも節約でき、頭の整理や心の余裕にもつながります。まずは自分が楽しめることから、「もったいない」活動を生活に取り入れてみましょう。

淡路県民局交流渦潮室
県民・商工労政課
(消費者センター)

☎0799-26-3360 📠0799-24-6934



(一財)淡路島くにもみ協会からのお知らせ

☆花みどりフェア記念

「あわじ花と緑のコンクール」募集

島内で地域ガーデナー（個人、学校、事業所、グループ）が育てた花壇、庭などの活動成果を競うコンクールを実施します。

- 募集期間
 - 春・初夏の部：7/15日（水）まで
 - 秋の部：9/1日（火）から11/30日（月）まで
- 応募方法
 - 応募用紙に必要事項を記入し、募集期間内に撮影された写真3枚とコメントを添えて、郵送又は電子メールでご応募ください。
- 賞：最優秀賞1点（商品券2万円分）ほか

☆第8回「淡路花祭フォトコンテスト」作品募集

「人と花の関わり」と「花の札所の見どころや魅力」をテーマに2部門でフォトコンテストを実施します。

- 対象写真：令和元年6月から令和2年5月の間に淡路島内で撮影された作品
- 賞：グランプリ1点（賞金2万円）ほか
- 応募締切：令和2年6月10日（水）

申込・問い合わせ先：(一財)淡路島くにもみ協会
電話：0799-24-2001 FAX：0799-25-2521
Eメール：awajishima@kuniumi.or.jp
U R L：http://www.kuniumi.or.jp

インフォメーション



ご注意

各イベント開催予定が変更されることがありますので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをされますようお願いいたします。

◆淡路人形座 5月公演

〒656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先
☎0799-52-0260 ㊟0799-52-3072

**引き裂かれる親子の情愛
「阿波十」**

定時公演

㊟詳しい日程はお問い合わせください。

時10:00、11:10、13:30、15:00

休毎週水曜日（11日㊟会館メンテナンスのため休館、29日㊟、30日㊟は出張公演のため休館）は休館いたします。

①「人形解説」・「傾城阿波の鳴門順礼歌の段」

¥大人1,800円 中高生1,300円
小学生1,000円 幼児300円

②「人形解説」・「戎舞」

¥大人1,200円 中高生800円
小学生600円 幼児200円

※上演内容は変更になる場合があります。

す。ご了承ください。

【ゴールデンウィーク 特別企画】 「本朝廿四孝 奥庭狐火の段」

諏訪明神の力を頼りに許嫁を守る八重垣姫の愛「演目解説」・「本朝廿四孝 奥庭狐火の段」を上演いたします！

㊟5月2日㊟～6日㊟㊟ 時13:30

【ゴールデンウィーク 特別企画 第二弾】

バックステージツアー

㊟5月2日㊟～6日㊟㊟ 時11:10

〔所要時間 20分〕 参加無料

公演終了後、ふだん見ることの出来ない舞台裏を座員がご案内いたします。※当日11:10のお芝居を鑑賞された方、先着30名様限定となっております。

臨時公演

30名様以上の場合、9時～、16時～の時間帯で臨時公演も可能です。
※15日前までの事前予約が必要です。

◆洲本市民工房

〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17
☎0799-22-3322 ㊟木曜休館

十の会作品展

「まる」をテーマに制作された平面・立体作品の展示

㊟5月16日㊟～24日㊟

時10:00～17:00(16日㊟は12:00から24日㊟は16:00まで)

※5月21日㊟は休館

㊟3Fギャラリー ㊟無料

◆兵庫県立淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」

〒656-2306 淡路市夢舞台4
☎0799-74-1200 ㊟0799-74-1201
時10:00～18:00(最終入館17:30)

淡路夢舞台薔薇祭 2020—花の仕掛人—

㊟開催中～6月7日㊟

¥一般：700円、70歳以上（要証明）：350円

※5月7日㊟～屋外バラ園がオープン！（お一人：700円）



〔屋外バラ園の様子〕



淡路文化会館HPの 映像資料を更新しました

①淡路文化会館のホームページの「淡路文化会館ライブラリー」の「映像資料の視聴」をクリック。

<https://www.awaji-bunkakaikan.jp/>



②画面から視聴したい分野を選びます。各種イベントの他、洲本市「厳島神社弁天まつり」、南あわじ市「安住寺の蛇供養」、淡路市「室津八幡神社秋季例大祭」など淡路島内の伝統文化（祭り）の様子をご覧ください。

インフォメーション



ご注意

新型コロナウイルス感染予防拡大の影響により、各イベント開催予定が変更されることがありますので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをされますようお願いいたします。

◆淡路島国営明石海峡公園

〒656-2306 淡路市夢舞台8-10
☎0799-72-2000 F0799-72-210

公園写真コンテスト作品募集

募集期間：9月19日①～11月6日①
①必着
○テーマ：令和2年1月から11月までの国営明石海峡公園の美しい花や心もむ情景を写真に表現したもの
○応募資格：プロ・アマを問わず、どなたでも応募できます。
※応募方法等詳細は、国営明石海峡公園のホームページをご覧ください。



◆洲本市文化体育館

〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17
☎0799-25-3321 F0799-25-3325

○だんじり(太鼓台・地車)彫物の美を再考する 続・彫物ひねもす博覧会 ～淡路之段～

だんじり彫刻VR体験、彫刻の下絵のなぞり描き体験や彫刻展示・講演会などあり。

日 5月30日①～31日①
時 10:00～18:00 会 会議室2C(2階)
料 500円(学生無料要学生証)

○洲本吹奏楽団 第35回記念 定期演奏会

日 5月17日①に予定しておりましたが、中止にしました。

○第78回淡路美術協会公募展

日 5月3日①～5日①に予定しておりましたが、中止にしました。



◆淡路市立しづかホール

〒656-2132 淡路市志筑新島5-4
☎0799-62-2001 F0799-62-6465
Mail: info@shizukahall.com
休 火曜休館

神楽道一神楽健康教室

募集

自分で体をなでたりツボを押すなど、体の声を聞きながら心までほぐれていく『神楽道』-神楽健康教室-
※創作した神楽を秋頃に発表予定出演者も募集中!!

ご興味のある方は、是非、体験してみてください。

講師：表 博耀(オモテ ヒロアキ)
日本国エンターテイメント観光大使・創生神楽宗家

日 5月21日① 時 19:00～21:00
場 リハーサル室
料 1,500円(月1回) ※初回体験500円
対象：幼児～(年齢制限なし)
※軽い体操のできる服装(ストレッチ・神楽所作など)でお越し下さい。

しづか少年少女合唱団

募集

初心者でも大歓迎です。みんなで合唱する楽しさを体験してみませんか。

日 5月9日①、5月23日①
時 14:00～15:30 場 リハーサル室
料 1,000円(月2回) 対象：小学生～
用・間 しづかホール

編集だより

今月号の「香り」特集はいかがだったでしょうか。

私の趣味はマラソンですが、走り始めて40年あまりになります。四季を通じて走っていると、同じコースでもその時その時でいろいろな香りが漂ってきます。5月というと初夏、野山では若葉の香りや海辺に行く潮の香りなど、景色とともにさわやかな風に乗って香りが漂ってきます。また市街地ではお店や工場などそれぞれ特徴のある香りが楽しめます。皆さんも季節の良いこの時期、屋外に出て走ったり歩いたり、また自転車に乗ったりして屋外の香りを楽しんでみませんか。

(応援隊:田処 吾久)

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に3,500部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約250ヶ所に無料配布しています。今後も生活情報新聞として、豊かな情報をお届けしたいと思いますので、ご愛読よろしく願います。また、読者の皆さまからの便り、情報をお待ちしています。

なお、バックナンバーを淡路文化会館のホームページに掲載していますので、こちらも是非ご覧ください。

(発行)淡路生活創造応援隊 淡路文化会館 淡路文化会館運営協議会

〒656-1521 淡路市多賀600
☎0799-85-1391 F0799-85-0400
E-mail: a-pocket@hyogo-ikigai.or.jp
HP: https://www.awaji-bunkakaikan.jp/

私たちはポケットあわじを応援します。

